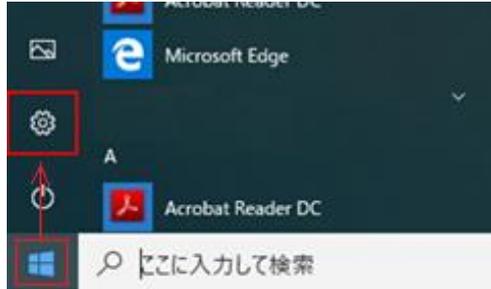


Windows10 使用時のドライバーインストール方法【MPS01A】

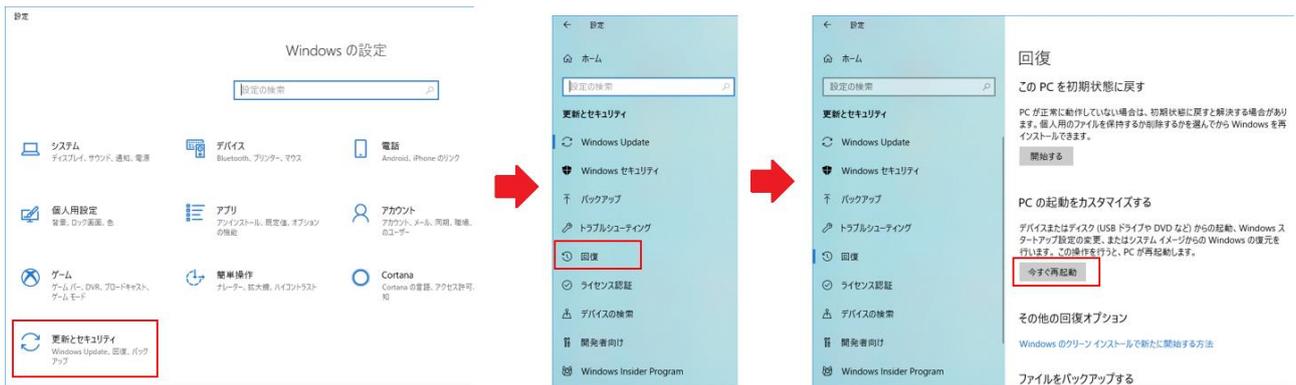
Windows10 ではデジタル署名の無いドライバーはデフォルトではインストールできないようになっております。RS485 変換ケーブル (PC 接続用)【WCL0010B N-MPS01】をご使用の前に下記の操作を行い、ドライバー署名の強制を一時的に無効化してください。

■ ドライバー署名の無効化手順

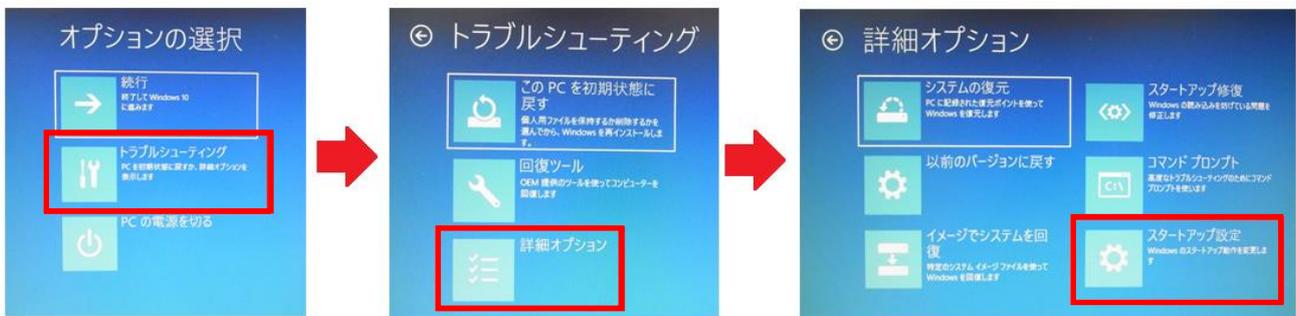
①画面左下のスタートアップメニューの「設定」をクリックし、windows の設定画面を表示させます。



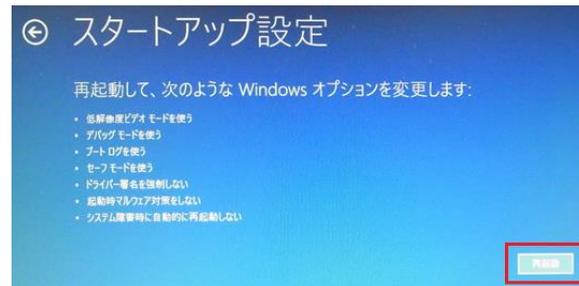
②設定画面で「更新とセキュリティ」⇒「回復」、PC の設定をカスタマイズするの「今すぐ再起動」の順にクリックします。



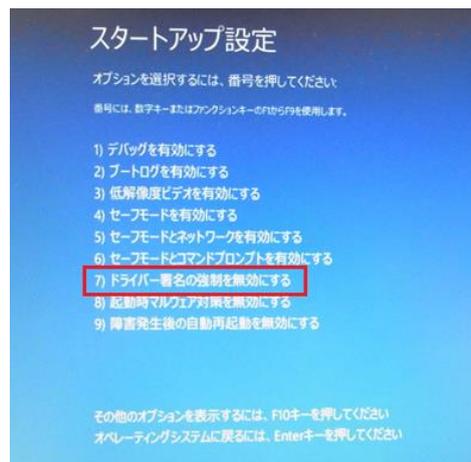
④PC が再起動したら、オプションの選択画面で「トラブルシューティング」をクリックします。次にトラブルシューティング画面で「詳細オプション」をクリックします。最後に詳細オプション画面で「スタートアップ設定」をクリックします。



⑤ スタートアップ設定画面右下の「再起動」をクリックします。PC が再起動します。



⑥再起動後、スタートアップ設定画面が立ち上がったら、「ドライバー署名を無効にする」を選択します。
下記画像の場合はキーボードの7またはF7を押します。



⑦管理者権限のあるユーザーアカウントでコンピューターにサインインします。

■ ドライバーのインストール

①ドライバー署名を無効化した状態で、RSC-U485 の取扱説明書にしたがって、RSC-U485 のドライバーをインストールしてください。

②ドライバーをインストール後、コンピューターを再起動して完了です。再起動すると、Windows10 のドライバー署名の確認機能は自動的に有効に戻ります。